

平成26年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省26-17)

施策名	目標4-4 産業廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等)					
施策の概要	産業廃棄物の排出抑制・リサイクル・適正処理等を推進する。					
達成すべき目標	産業廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理等について施策の総合的かつ計画的な推進を図る。					
施策の予算額・執行額等	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	1,890	1,896	4,134	2,551
		補正予算(b)	25	1,200	2,000	
		繰越し等(c)	-25	-1,175	1,200	
		合計(a+b+c)	1,890	1,921	7,334	
執行額(百万円)	1,841	1,930	7,328			
施策に関係する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)						

測定指標	産業廃棄物の排出量 (百万トン)	基準値	実績値					目標値	達成
		19年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	○
		419	390	386	381	379	379	423	
	年度ごとの目標値	/						/	
	産業廃棄物のリサイクル率(%)	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		19年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	○
		52	53	53	52	55	54	53	
	年度ごとの目標	/						/	
	産業廃棄物の最終処分量 (百万トン)	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		19年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	32年度 (27年度)	○
		20	14	14	12	13	12	13 (18)	
	年度ごとの目標	/						/	

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分)	目標超過達成
	施策の分析	(判断根拠)	平成19年度から平成24年度までに産業廃棄物の排出量は40百万トン減少、最終処分量は7百万トン減少し、現時点では、平成27年度において達成するとしている目標を上回っている。さらに、平成25年度の最終処分量については、第三次循環型社会形成推進基本計画において定めた平成32年度目標を上回っている。 また、リサイクル率について、平成24年度は平成23年度に比べて改善しており、平成27年度目標を上回っている。
	次期目標等への反映の方向性		

学識経験を有する者の知見の活用	中央環境審議会 循環型社会部会、廃棄物処理基準等専門委員会 等
-----------------	---------------------------------

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	産業廃棄物排出・処理状況調査
---------------------------	----------------

担当部局名	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 産業廃棄物課	作成責任者名 (※記入は任意)	産業廃棄物課長 角倉 一郎	政策評価実施時期	平成27年6月
-------	-------------------------	--------------------	------------------	----------	---------